

会員親睦バスツアーのコースが決まりました！！

## 木曾義高ゆかりの地を訪ね 秋の「小江戸」川越の町並みを散策

頼朝の娘・大姫の許婚者で、鎌倉から逃れ埼玉県の入間川で討たれた木曾義高の首塚は、大船の常楽寺にあります。そこに鎌倉同人会が大正14(1925)年に「木曾冠者義高之塚」の石碑を建立しましたが、その碑文をそっくりコピーした石碑が義高の父・木曾義仲生誕の地・嵐山町にありました。その碑文を見て、義高の母といわれる山吹御前ゆかりの寺・班溪寺を訪ねます。班溪寺は、木曾義仲の妻で『平家物語』にもその名が記された山吹御前が12歳で亡くなった我が子・義高の菩提を弔うために創建した寺で、山吹御前の位牌や墓とされる五輪塔があります。

その後、江戸の風情のただよう古い町並みを残している小江戸・川越へ移動します。

慈恵大師創建の名刹・喜多院を見学します。喜多院には、寛永15(1638)年の川越大火で焼失した際、3代将軍徳川家光の命で、江戸城紅葉山御殿から家光誕生の間のある客殿、家光の乳母・春日局化粧の間のある書院などの建物の一部が移築されています。そして喜多院の北方にある東日本で唯一現存する江戸末期に建設された本丸御殿をもつ川越城も見てきます。江戸時代初期と末期の御殿建築を直に比べて見ることができます。

さらに、江戸から明治時代を偲ばせる美しい蔵造りの町並みや、現在も一日4回、時を知らせている「時の鐘」、昔ながらの味を伝える菓子屋横町など、川越の重要伝統的建造物群保存地区を散策します。昼食は、川越プリンスホテルで和食「時の鐘」弁当を楽しんで、豊かな歴史に満ちた小江戸の雰囲気をも十分に堪能していただく企画です。

日 時： 令和4(2022)年11月4日(金)

集合・解散場所： 鎌倉郵便局前

コース： 埼玉県嵐山町、川越方面

8:00 鎌倉 — (圏央道) → 埼玉県嵐山町・班溪寺 → 義高のレプリカ石碑(大行院) — (関越道) → 川越・喜多院 → 川越プリンスホテル(昼食) → 時の鐘・蔵の街散策 → 川越城・本丸御殿 — (圏央道) → 鎌倉 18:00(予定)

参加費： 1人 8,000円(昼食代を含みます)

定員： 40名

**申込み先** 会員のお知り合いもお誘いください。

鎌倉同人会事務局(西野)

メール： [info@ginsuzu.com](mailto:info@ginsuzu.com)

電話： 0467-61-1930

FAX： 0467-61-1931